実施計画書

科目名称：静岡大学 富士・南アルプス生態学実習

「暖温帯から森林限界までの生態系サービス」

1単位、標準履修年次：2・3年

担当教員：**飯尾淳弘・栗原洋介・水永博己・楢本正明・今泉文寿**

実施時期：2020年8月25日（火）～8月28日（金）

集合時刻：2020年8月25日（火）　10：00

集合場所：JR 静岡駅南口（新幹線改札口の側）

実施場所：静岡大学フィールドセンターの3フィールドを巡るツアー型の実習です。

住所：〒431-3532　静岡県浜松市天竜区西藤平1623-1

TEL：〈053〉928-0014　FAX：〈053〉928-0014

Email：栗原　洋介：kurihara.yohsuke@shizuoka.ac.jp

対象学生：学部 2・3 年生

募集人員：約 15 名

実習課題：富士山とその周辺の多様な森林生態系と生態系サービスの保全

実習内容：静岡大学の森林フィールドは、（1）標高日本一、世界遺産でもある富士山を含む富士フィールド、（2）ユネスコエコパークの外縁にある南アルプスフィールド、（3）日本有数の林業地帯である天竜フィールド、で構成されています。3 フィールドを巡ることで、暖温帯常緑広葉樹林から森林限界まで、日本を代表する森林をほぼ全て観察可能であり、気候と植生遷移の関係を“体感”できます。実習では観察だけでなく、土壌呼吸の調査を全フィールドで行い、植生にともなう呼吸変化の原因を考えます。また、各フィールドでは、樹種多様性と森林の炭素固定機能、野生動物の密度調査と管理（南アルプス）、上昇する森林限界（富士）、人工林のリハビリテーション（天竜）など、今日的なメニューを用意しています。こうした内容を通じて、森林の生態系サービスと保全について考えます。自然教育素材の豊富な静岡大学で森林生態学を学んでみませんか？皆様の参加をお待ちしています。

林冠アクセスタワー（南アルプス）

第１日：（8/25 火 南ア）樹種多様性の高い太平洋型ブナ林（冷温帯）

・落葉広葉樹林の生態と機能：樹木識別、野生動物の密度推定、
タワーを利用した樹冠観察、樹液流計測による樹木の水利用把握、
シカのライトセンサスなど

第２日：（8/26 水 南ア）

・生態と機能つづき：土壌呼吸調査、ササ一斉枯死後の森林動態、
シカ食害と植生変化

・土砂移動と山地保全：大規模崩壊地「ホウキナギ」の観察、植生と土砂移動など

第３日：（8/27 木 天竜）常緑広葉樹林、針葉樹人工林（暖温帯）

・暖温帯天然生林の生態と機能：樹種同定と種子散布様式、土壌呼吸調査

・近代的人工林管理：生態系機能に配慮した管理とは？ギャップモザイク試験による広葉樹誘導、野生動物の食性評価手法など

第４日：（8/28 金 富士）樹木限界と亜高山帯林（冷温帯～寒帯）

・高山の生態と機能：温度勾配による植生変化、シカ食害による植生変化、上昇する樹木限界、土壌呼吸調査　など

ヒノキ人工林とギャップ（天竜）

森林限界とカラマツ群落（富士）

解散：JR 富士宮駅（15 時頃を予定）または JR 静岡駅

参加費用：6,000 円程度

申請手続き：

A. 静岡大学での単位認定を希望する場合

以下の提出書類を履修希望学生が所属する大学の農学部等事務へ提出

① 依頼書（派遣大学学部長から受入大学学部長へ）

② 履修願（履修希望学生から受入大学学部長へ）

③ 申告書（履修希望学生から所属大学学部長へ）

④ 学生教育研究災害保険および賠償責任保険の加入証明書のコピー

⑤ 受講志望理由書

※国立大学、および静岡大学と単位互換協定を締結している大学の所属でない学生も特別聴講生として受講することが可能です。単位互換制度や特別聴講生制度の有無については所属大学の学務係にお問い合わせください。

B. 静岡大学での単位認定を希望しない場合、または課外活動や他大学での講義が所属大学で単位として認定される場合

受講願、受講志望理由書、緊急連絡先カードを天竜フィールドへ直接郵送で提出

※緊急連絡先カードの情報は保険加入手続きのために使用します（費用負担なし）。

キャンセルポリシー：キャンセルは開講 1 週間前までにはかならず連絡すること

提出締切：6 月 26 日（金）必着

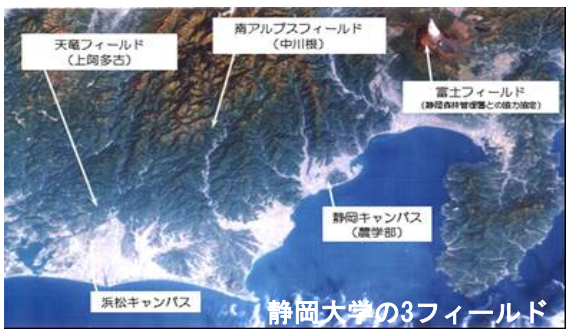
連絡先：栗原　洋介：kurihara.yohsuke@shizuoka.ac.jp（天竜フィールド）

住所・電話は実施場所と同じ

※公開森林実習への参加大学以外からのエントリーも歓迎します。

内容について、お気軽にお問い合わせください。

HP：　http://fc-forecol.agr.shizuoka.ac.jp/wordpress/?p=652（過去の実習について掲載）



静岡大学の3フィールド

～ 富士山宝永火口にて～